

1学期終業式あいさつ

おはようございます。

今日で1学期が終わりますが、1学期を振り返ってみてください。皆さんは、自分の力を全ての出し尽くすことができましたか。

1学期の皆さんを見て思うことは、いつも感じるのですが、みんなは素晴らしい力を持っているということです。文化祭、球技大会などの学校行事はすごく頑張りました。たくさんの感動をもらいました。部活動でも前向きに取り組んでいます。剣道部は近畿大会に出場し堂々とした戦いをしてくれました。また試合の合間に募金活動もしてくれました。ありがとう。男子バドミントン部は県ベスト4とこれまでの最高成績を残しました。皆さんは、やる気になれば、すごい力を発揮できる力があると再認識しました。

でも、学習についての話を聞いていると、「何となく楽しく学校生活が過ごせればよい」と思っているのではないかと思ってしまう。どうですか。勉強は欠点をとらない程度して、進級できればよい。また部活動をしっかりやっているから、勉強は最低限でよいと考えている人はいませんか。前の朝礼でも話しましたが、笑顔で卒業して欲しいのです。本当に笑顔で卒業するなら、自分がやりたい仕事に就職を決めたり、将来の目標につながる進学先が決まって、本当の笑顔になるように思います。

今日は3つの話しをします。

1つ目は、今月の初め、全日本女子サッカー前監督の佐々木さんの講演会の話です。たくさんの良い話を聞きました。その中の一つの言葉を紹介します。「結果自然成(けっかじねんじょう、けっかじねんになる)」です。「自分が行った事の結果は自然についてくる。」という意味です。佐々木さんは、「すべての結果は自然に出てくるものであって、人の思惑や努力には関係ありません。ですから、結果を気にせずに、気楽に行きましょう」と話されました。

皆さんどうでしょう。私もそうなのですが、結果しか見ていない場合が多くありませんか。結果が思うようにいかないから、あきらめてしまう。結果が良くないのは、努力が足りなかったからと自分を責めていませんか。そうではなくて、目標に対してどんな思いで真剣に取り組んだのか。どんな方法を試したのか。うまく行きそうにない時、方法や考え方を変えて再挑戦したのか。それが大切だと思います。

人生では、うまくいかないことの方が多いかもかもしれません。でも、結果に一喜一憂する必要はないと思います。結果よりも、諦めずに、行動したかどうかが大切であると、佐々木さんの言葉は教えてくれました。正しい目的に向かって日々たゆまぬ努力を続ける人には、それ相応の結果が必ず現れてきます。その挑戦は、将来何かの力になってくれると、私は確信しています。高南生には、難しく見える目標であっても、精一杯取り組んで、諦めずに挑戦し続けて欲しいと強く思っています。

2つ目の話しです。テレビである芸能人のインタビューを聞きました。「下積み時代に、自分を成長させるために、毎日5つのことをするように心がけて生活しました。今の成功をつかむことが出来たのは、それを続けたからです。」とおっしゃいました。

それを聞いて、私にも出来るかなあと、実行してみました。毎日5つをやるのは簡単で

はありませんでした。学校の仕事が忙しくて時間がとれないとか、家族に病人が出たからやる時間がない、などと合理化して、5つのことをやりきるの方が少ない状況でした。ダメだなあ、気持ちが弱いなあと思います。気持ちがあればできた日がほとんどだと反省しています。

皆さんも「自分を伸ばす5つ」に、是非挑戦して欲しいと強く思っています。3つでもかまいません。学校を出てから行う教科の勉強は1つと数えます。学校での部活でやりきれなかった補強を家で行うのも数えます。夏休みに5教科の勉強を行えば、それだけで5つが完了です。「家の手伝い」など、他の人の役に立つことも数えてください。

先ほどの佐々木さんはこんな言葉もおっしゃっていました。「成功の反対は、失敗でなくチャレンジしないこと」。ただ何となく楽しく過ごせばではなく、「失敗を恐れず」「目標に向かって精一杯取り組んで、充実感を喜びに変える」そんな高南生のチャレンジを期待しています。

3つめの話は、最近感動した野球部の試合のことです。

16日、高砂球場での2回戦の試合がとても印象に残っています。チームにとっては初戦でした。投打がかみ合って、3回を終えて5対0とリード。しかし雷が近づいているため中断、さらに雨が降ってきました。隣の姫路球場は、雨のためにノーゲームになったという情報が入ってきました。リードしているので何とか試合ができればと思いましたが、再開しようとしたら、また雨が降りだす状況です。あと一度少しでも降ればノーゲームになるという状況でした。

そんな雨の中、スタンドでは、2年生、1年生を中心とした野球部員の応援が始まりました。保護者の方々、3年生、2年生でクラスメイトの応援に来てくれたたくさんの人によって、雨が降る中、懸命の応援が続きました。髪の毛も服もびしょ濡れです。でも、どんどん声が大きくなってきました。本当にノーゲームの判断が下されようとした時、グラウンドに太陽の光が差し込んできました。再開後、ホームランが飛び出すなど、10点をとって、コールド勝ちを収めました。もちろん、ベンチで精一杯戦っている人の活躍はすごかったのですが、スタンドから精一杯応援する人たちの思いが、一つになったからこそ掴んだ勝利だと思いました。あの一体感を味わえたことは、本当に幸せでした。

さらに3回戦は、最終回に逆転されてからの、再逆転勝利。あきらめない高南野球を実践してくれました。これも、とても嬉しいことでした。明日の戦いは強敵かもしれませんが、失敗を恐れず、力を出し切ってください。大いに期待しています。

野球部の話をしましたが、他の部の試合に行くと、必ずお母さん、お父さんが応援に来られています。おじいちゃん、おばあちゃん、弟、妹など、たくさんの人から応援をしてもらっていることに感謝して、これからも頑張ってください。

さあ、明日から夏休みです。みんな自身に任される時間が増えます。3年生は、進路実現に向けて、突っ走ってください。1年生と2年生は、現状をもう一度しっかり見つめ直して、目標を明らかにし、夢の実現に向けたチャレンジしてください。

健康には、くれぐれも注意して、9月1日には、いきいきした顔で登校してくれることをお願いして、終業式のあいさつとします。